

BPSDの診かた

～緩和ケアの視点から～

講師：山口 潔先生

(ふくろうクリニック等々カ 院長)

日時：2021年8月18日(水)

19:00-20:30 参加無料

オンライン講演会

認知症の進行に伴い、認知機能が低下したことによる「中核症状」に加え、環境や周囲の人々との関わりの中で、感情的な反応や行動上の反応が症状として出ることがあり、「行動・心理症状（BPSD*）」（または「周辺症状」とも言う）と呼ばれます。在宅ケアの専門職は認知症の人のケアをしていく中で、ほとんど必ずBPSDとむきあっています。なかなかうまく対応できないことが現実です。高齢者施設の職員や家族にとってもBPSDへの対応は非常に関心があることです。BPSDにきちっと対応できる地域づくりをするため、今回の講演会を企画しました。講師は東京で在宅医療を実践され、様々な取り組みをしている先生です。皆さんご参加ください！！

*Behavioral and Psychological Symptom of Dementia

●対象：(札幌市中央区以外の方も参加できます)
在宅ケア専門職種、患者・家族、市民

●申し込み **×切** 2021年8月15日(日)

目的

札幌市中央区では認知症の高齢者が増えています。患者さん、家族、在宅ケアの専門職みなさんが、認知症の人のB P S Dにうまく対応できない大変さを抱えています。今回のお話を聞いて、地域において、様々なアプローチでB P S Dに対応する方法を模索したいと思います。

プログラム（一部変更になる可能性があります）

- 19：00 あいさつ・講師紹介
- 19：05 講演
- 20：05 質疑応答
- 20：30 閉会

講師紹介

平成11年 浜松医科大学医学部卒業 東京大学医学部附属病院内科研修医
平成12年 自治医科大学附属大宮医療センター神経内科・総合診療科
平成15年 東京大学医学部附属病院老年病科
平成19年 東京大学大学院医学系研究科博士課程修了
平成20年 東京大学医学部附属病院地域医療連携部助教
平成25年 医療法人社団創福会理事長・ふくろうクリニック等々力院長就任
東京大学医学部非常勤講師（老年病学）
日本赤十字看護大学非常勤講師（地域看護学）
玉川医師会理事（在宅医療部担当）

♣申込方法

- ① home.care.mtg@gmail.comへ件名に「中央区ケア連申込」と入れて、本文に「氏名」と「事業所名」「電話番号」を記載しメールを送ってください。
- ② 返信がありますのでURLをクリックしてGoogleフォームに必要事項を記載して下さい。
- ③ 確認の返信があれば登録完了です。なければtagami@seimeikan.or.jpにご連絡下さい。
- ④ オンライン講演会のURLに関しては直前にメールで送ります。

•取り扱う個人情報適切に処理します。在宅ケア連絡会の案内を希望される場合には、今後各区在宅ケア連絡会などの案内をします。他に使用することはありません。

お問い合わせ

医療法人財団老蘇会 静明館診療所 担当 田上、渡邊

TEL 011-215-5069 電子メール tagami@seimeikan.or.jp

